

大分県立工科短期大学の オープンキャンパス2025



オープンキャンパスの様子をInstagram等に投稿するため、撮影を行います。掲載NGの方は、受付にお申し出ください。



大分県立工科短期大学校

(本校は「職業能力開発促進法」に基づく職業能力開発短期大学校です。)

令和7年度 大分県立工科短期大学校 夏のオープンキャンパス2025(AM)

【日 時】令和 7年8月24日(日) 9:30~11:30

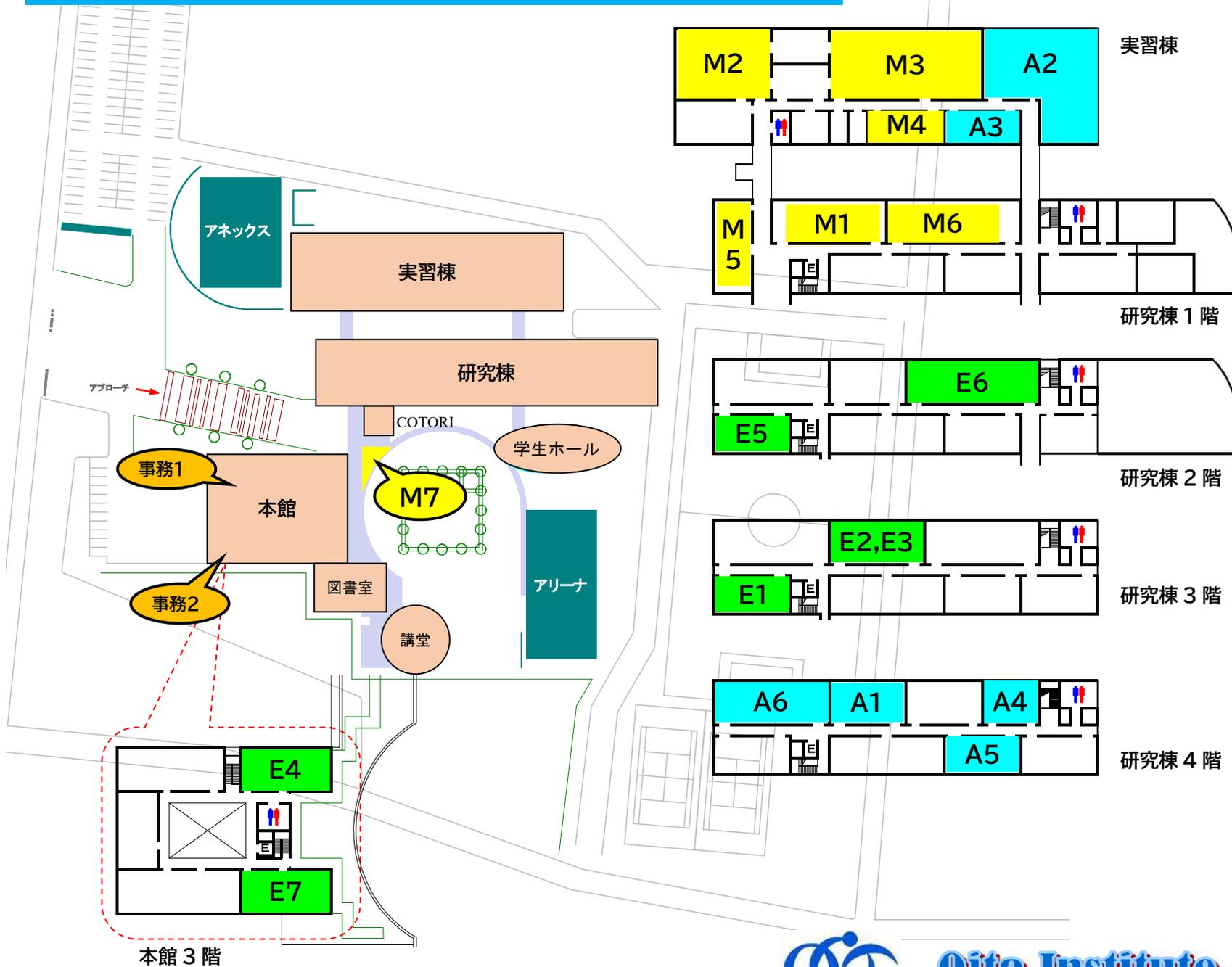
【場 所】大分県立工科短期大学校

スケジュール		時間
受付 [アネックス入口]	開始までしばらくお待ちください 【動画上映】 当校の紹介映像、卒業生の声をご覧ください	9:00 ~ 9:30
学校説明 [アネックス多目的室]	【次第】 ①大分県立工科短期大学校長あいさつ ②全体説明	9:30 ~ 9:45
キャンパスツアー (各系紹介)	○ 見学される系ごとに、キャンパスツアーへご案内します。 ●機械系 →材料実験室 ●電気電子系 →通信工学実験室 ●建築系 →アネックス多目的室 ●3系全て聞けるサクッとツアー → アネックス多目的室 【保護者(ご家族)の方へ】 ・説明会(入学料や授業料、奨学金、学生寮等)及び学生寮の見学をアネックス小教室にて実施します。 説明会 : 10:00~10:15 / 11:00~11:20 学生寮見学 : 10:20~10:40 キャンパスツアー終了後、随時解散となります。 アンケートへの記入をお願いします。 ※アンケートはこちら	9:50 ~ 11:30

保護者用
アンケート



- 各系毎の教科書や卒業研究論文集、就職先一覧、学生支援制度などの資料を会場後方に展示していますので、ご自由にご覧下さい。
- 学生生活やカリキュラムなど、個別にご質問(ご相談)のある方は個別に対応しますので、お気軽に職員へお声かけください。



機械システム系

- M1.機械システム系説明
- M2.CAD&マシニングセンタ加工
- M3.プレス加工
- M4.射出成形
- M5.産業用ロボット
- M6.機械保全
- M7.卒業研究

電気・電子システム系

- E1. 電気・電子システム系説明
- E2. IoT 機器による環境測定、
深層学習 (AI) の説明
- E3. 卒業研究での製作品の実演
- E4. 電気制御エンジニアコースの
主な実習内容の説明
- E5. 若年者ものづくり大会の説明
- E6. FA システム構築実習の説明
- E7. シーケンス制御の模擬授業

建築システム系

- A1. 建築システム系説明
- A2. 建築施工実習の紹介
- A3. 構造実験の紹介
- A4. 建築環境の紹介
- A5. 住宅設計・CADの紹介
- A6. 卒業研究の紹介



夏のオープンキャンパス2025 午前の部

	9:00-9:30	9:30-9:45	9:45-9:50	9:50	10:20	10:50	11:20	11:30	アンケートにご協力お願いします。 お疲れ様でした。
機械システム系	「場所 / アネックス」 受付	当日の流れ説明と全体説明 校長挨拶・	各系会場 移動	アネックス教室	機械システム系 ⇒ 見学 説明			見学終了後 解散	
電気・電子システム系				通信工学実験室	電気・電子システム系 ⇒ 見学 説明				
建築システム系				アネックス多目的教室	建築システム系 ⇒ 見学 説明				
3系全て聞けるサクッとツアー				アネックス多目的教室	機械システム系 ⇒ 見学 説明	建築システム系 ⇒ 見学 説明	電気・電子システム系 ⇒ 見学 説明		
学費等説明(減免等)			本館会議室	10:00～学費等説明		11:00～学費等説明			
学生寮見学				10:20～学生寮見学		11:30～学生寮見学			
その他よろず相談			本館事務室	随 時					
シャトルバス出発時刻 中津駅→工科短大 9:00発(南口)					工科短大 →中津駅 11:30発・12:00発 (アネックス前)				

※見学ルートは変わる場合があります



～・～ CAD & マシニングセンタ加工 ～・～

場所：M2

「ものづくり」の基礎となる製図とCADについてご紹介します。CADで作成された形状データから工作機械を動かすプログラムを作成し、実際に加工を行う様子や加工した製品を見学いただけます。



～・～ プレス加工 ～・～

場所：M3

機械システム系 金型エンジニアコースでは、身の回りの金属製品の生産方法で使用されているプレス加工について、原理から金型づくり、製品生産までの全てを学びます。
オープンキャンパスでは工場ではできない製品生産体験をしよう！



～・～ 射出成形 ～・～

場所：M4

プラモデル（プラスチック製品）の製造を体験します。プラスチック製品製造に必要な金型・射出成形を学びます。
最後に製造したペンギンのプラモデルをプレゼントします。



～・～ 産業用ロボット ～・～

場所：M5

「産業用ロボットって何？」「製造業ではどういう使われ方をしているの？」といった疑問に答えながら、操作だけでなく、メンテナンス（保全）まで実習できる本校の学びを紹介します。



～・～ 機械保全 ～・～

場所：M6

保全（メンテナンス）は、設備や機械のトラブルに対処し故障を防ぐ重要な仕事です。ものづくりの現場を支えるメンテナンスエンジニアの知識や技術を学ぶための授業内容や実習装置をご紹介します。



～・～ 卒業研究 ～・～

場所：M7

過去の卒業研究作品を見学できます。学生がどのように卒業研究に対して取り組んでいるのかをご紹介します。
先輩たちがこれまで学んだことを活かして製作した作品をご覧ください。



～・～IoT機器による環境測定、深層学習（AI）の説明～・～

場所：E2

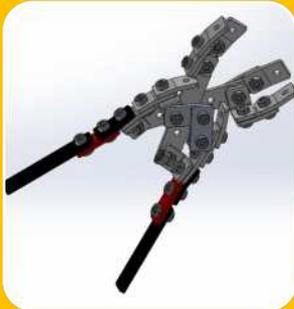
花きを栽培している温室に温度、湿度、二酸化炭素センサユニットを設置し、その情報をワイヤレスでメイン端末に送信し、インターネット上でブラウジングできるシステムを紹介します。また、ディープラーニングを用いた画風変換処理システムのデモンストレーションも実施します。



場所：E3

～・～卒業研究での製作品の実演～・～

卒業研究では、学んできた知識を生かして様々なテーマに取り組んでいます。過去に行った卒業研究の中から実際に制作した製作品をいくつか紹介します。



場所：E4

～・～電気制御エンジニアコースの主な実習内容の説明～・～

電気制御エンジニアコースで行う主な実習内容である「電気配線設計」「画像検査」「3DCAD/3Dプリンタ」などについて紹介します。



～・～学生競技活動「若年者ものづくり大会」の説明～・～

場所：E5

電気制御エンジニアコースに進学した2年生の学生が参加する、「若年者ものづくり競技大会」メカトロニクス職種についての競技内容や練習内容について紹介します。学生が作成したプログラムでの動作実演も実施（予定）します。



～・～FAシステム構築実習の説明～・～

場所：E6

ファクトリオートメーション（工場の自動化）技術を基礎から学ぶため、モーター、ベルトコンベア、スライダ、リンク機構、空気圧吸引チャック等の部品を組み合わせていろいろな装置を構築して、さらに装置を制御するプログラムも作成して実際に動作させている様子をご覧ください。



～・～鉄筋コンクリート造と木造実習～・～

場所：A2

入学後、初めての实習にて鉄筋コンクリート造の实習を行います。
ここでは、鉄筋コンクリート造での材料や組立て方を学び座学とリンクさせ、またコンクリートの打設までを実習で学びます。
木造実習では、道具の使い方から学び実際に模擬家屋を自分たちで作り上げるまでを行います。
オープンキャンパスではその一部を体験していただきます。



～・～地震シミュレーション～・～

場所：A3

地震の揺れと建物の関係について紹介します。
地震国である日本では建物に対して地震への対策が重要です。地震に対して安全な建物のしくみについて地震シミュレーション装置を使って紹介します。



～・～地盤の液状化現象～・～

場所：A3

地盤が液状化するしくみと対策を紹介します。
地震が起きたときに地盤の液状化が生じると、建物が傾いたり、転倒したりして建物に致命的な損壊を引き起こします。
液状化現象が起こるしくみとその対策についてデモンストレーションを通して紹介します。



～・～建築環境～・～

場所：A4

こちらでは建築の環境である照明の明るさについて体験できます。
普段使用する立場ではあまり考えない必要な環境性能や、測定方法を簡単にですが体験することで設計者の視点が見えてくるのではないのでしょうか？
その他、防音や風速などの機器もあるのでぜひ見に来てみてください。



～・～CAD・設計～・～

場所：A5

住宅設計や2次元CAD、3次元CADを使用した設計実習、建設業界での活用が加速する BIMソフトを使った演習について紹介します。
その他、3次元CADソフトを使用したウォークスルー体験を予定しています。



～・～建築系の卒業研究～・～

場所：A6

培ってきた建築の知識を最大限発揮して、様々なテーマに取り組むのが卒業研究です。
古建築模型の製作や設計コンペの参加、有名建築物の3Dモデリング、空家のリノベーション提案...

今年は、どんなテーマに取り組むのか、ぜひ見に来てください！